

国立大学附属学校
校園長 副校園長
PTA会長・教育後援会会長・保護者 各位

(一社) 全国国立大学附属学校PTA連合会
会 長 桑名 良尚
実行委員長 宮本 昌尚
副実行委員長 真壁 雄一

一般社団法人 全国国立大学附属学校PTA連合会（全附P連） PTA研修会 第15回全国大会 二次案内

開催スローガン

子どもたちとこの国の未来のために
～語り合おう、いまわたしたちのできることを～

拝啓 深緑の候、貴校園におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は全附P連の活動に格別のご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

さて、昨年9月29日、30日に開催いたしました第14回全国大会は、対面とオンデマンド配信でたくさんの方に参加していただきました。皆様からご感想をいただき、目下、今後に生かすべく検討を重ね、第15回全国大会に向け、全附P連が一丸となって企画・準備を進めているところでございます。

つきましては、第15回全国大会の概要を下記のとおりご案内いたしますので、多くの方にご参加いただきたくお願い申し上げます。

なお、プログラムの一部は後日配信いたします。詳細は、後日お知らせいたします。

敬具

記

- 開催日程 令和6年9月27日（金）28日（土）
- 主 催 一般社団法人 全国国立大学附属学校PTA連合会（全附P連）
協 力 日本教育大学協会（予定） 全国国立大学附属学校連盟（予定）
後 援 全国国立大学附属学校教育後援会連絡協議会（予定）
文部科学省（予定）
- 参加対象者 全国国立大学附属学校の保護者および教職員
- 開催目的
 - 日本の公教育を国立大学および附属学校と共に支える全国規模のPTA組織として、その社会的な責任と役割を対外的に強く表明する。
 - 日本の将来を背負って立つ子どもの健やかな成長のために、附属学校のあり方を構築していく。
 - 全国の附属学校関係者が一堂に会して、直面する全国共通の問題を認識し解決への道を協議するとともに、さまざまな事例や取り組みを共有する。

5. 開催場所 リーガロイヤルホテル東京
東京都新宿区戸塚町1-104-19 TEL: (03) 5285-1121 (代)



※ 昨年度の会場と場所が違います。ご注意ください。

アクセス 東京駅からお越しの方

*連絡通路から大手町駅まで
約5分、大手町駅から地下鉄東
西線で早稲田駅まで約10分、
早稲田駅から徒歩約7分

*連絡通路から大手町駅まで
約5分、大手町駅から地下鉄東
西線で高田馬場駅まで約15
分、高田馬場駅からシャトルバ
スまたは都バスで約10分

6. 参加費

学校登録料（幼稚園、特別支援学校を除く全校種）・30,000円（税込）／校
個人登録料（特別支援学校・学級）・・・1,000円（税込）／人
（幼・小・中・高・中等・義務教育学校）・・・4,000円（税込）／人
情報交換会・・・9,000円（税込）／人

*学校登録は、連盟登録における学校単位でお願いします。

（単位PTAあたりではありません。）

*幼稚園、特別支援学校および特別支援学級のみが参加の場合は
学校登録料はいただきません。

*宿泊、交通手段等の手配・斡旋は、全附P連事務局では行いません。

7. 参加申込方法

アドレス <https://zfpr-zenkoku.com/>

からお申し込みいただけます。

※登録・払込方法等の詳細は、7頁をご参照ください。



8. 参加登録申込期間

令和6年7月8日（月）13時 ～

令和6年7月19日（金）17時

*参加者概数把握のため、上記日程内にご登録をお願いします。

*会場の都合上、収容できない人数の登録があった場合は、人数制限をさせて
いただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

*全附P連（主催者）側にて、会場（リーガロイヤルホテル東京）内の保険は
出席者全員にかけておりますが、参加者の自宅から会場までは、保険の対象外
となります。

*申込みの追加は、申込み期間を過ぎましても受付いたしますが、請求書等の
手続きについては、大会終了後にさせていただきます。

9. 払込日程

※今年度は、大会前のお振込みになります。

各学校園に請求書を送付させていただきます。

請求書受け取り後、8月23日までに振り込みください。

※お申込みをされた方は、研修会に参加されなくても、お支払いいただきます。
キャンセル・返金には応じかねますので、ご理解の程お願いいたします。

10. その他 *本大会では、SDGsの観点から、当日の資料などは電子化しております。
資料等は会場でお渡しするQRコードを読み取っていただき、ご自身のスマートフォンやタブレット端末などご覧いただくことができます。
11. お願い *弊社全国大会参加のため、ご予約いただく宿泊代や乗車券など交通機関のチケット代等に関して、全附P連として負担することはかないません。
 ご理解の上、お申し込みください。
12. お問い合わせ 全附P連研修委員会 kensyuu.zenfu@zenfuren.org

■スケジュール■（予定）

□第1日目 9月27日（金）

12:00	13:00	14:00	15:30	16:00	17:30	18:00	20:00
受付	開会行事 (60分)	基調講演 (90分)	休憩	分科会 (90分)	休憩	情報交流会 (120分)	

< 受付（一般） > 12:00～12:50

- *プログラム開始後も、随時受付いたしますが、なるべく12:30までにご参集ください。
- *スーツケース等のお手荷物は、会場のクロークにお預けいただけます。

I. 開会行事（1日目）（13:00～14:00）

- ・開会行事
- ・来賓祝辞
- ・省庁行政説明

II. 基調講演（14:00～15:30）

永井 玲衣（ながい れい）

哲学者

学校・企業・寺社・美術館・自治体などで、人びとと考
 えあう場である哲学対話を幅広く行っている。Gotch 主催
 のムーブメント「D2021」などでも活動。著書に『水
 中の哲学者たち』（晶文社）。連載に「世界の適切な保存」
 （群像）「ねそべるてつがく」（OHTABOOKSTAND）「こ
 れがそうなのか」（小説すばる）「問いでつながる」（Re:ron）
 など。詩と植物園と念入りな散歩が好き。



Ⅲ. テーマ別分科会（１６：００～１７：３０）

校種を超えた４つのテーマに分かれた分科会を開催します。

今年度の教育後援会長会は、９月２８日（土）１４時から１７時まで、学士会館にて開催いたします。詳細は後日、全附後連より案内いたします。全国大会参加者の皆様も、ぜひご参加ください。

<分科会１>

汐見稔幸（しおみ としゆき）

所属：一般社団法人家族・保育デザイン研究所 代表理事
肩書：東京大学名誉教授・白梅学園大学名誉学長・全国保育士
養成協議会会長・日本保育学会理事（前会長）

専門は教育学、教育人間学、保育学、育児学。初代イクメン。父親の育児参加を呼びかけている「父子手帳」の著者。時おりダジャレを交えたわかりやすい語り口の講演は定評がある。保育者による本音の交流雑誌『エデュカーレ』編集長や持続可能性をキーワードとする保育者のための学びの場『ぐうたら村』の村長でもある。NHK E-テレ『すくすく子育て』などメディアへの出演多数。



<分科会２>

森 俊介（もり しゅんすけ）

所属：一般社団法人国際エデュテイメント協会 代表理事。
上智大学経済学部経営学科卒。千葉県千葉市出身。

ベルギー、ブリュッセルのインター校にて３年半を過ごし、国際バカロレア（IB）プログラムを経験。帰国後は、東京学芸大学附属国際中等教育学校に編入学する。大学在学時は、カンボジアの農村部の小中学生に対し、国内の遊休スマートフォンを活用した映像授業モデルを立ち上げ、５つの村で英語教育事業を展開し、日本財団から助成金を獲得する。さらに複数のビジネスコンテストで入賞する。その後、AI英語学習サービスを開発するベンチャーに入社し、大阪オフィスを立ち上げ、西日本エリアの学校開拓に従事する。２０２０年４月より現職に就任し、ICT研修を全国の自治体に実施する教育DX支援や探究の授業で活用できるSDGs教材等を開発している。



<分科会３>

スポーツ庁

部活動の地域移行について

学校事例発表

<分科会 4>

夏目 浩次 （なつめひろつぐ）

久遠チョコレート代表

プロフィール：

1977年（昭和52年） 愛知県豊橋市生まれ

2003年 脱サラし、愛知県豊橋市で障がい者の低工賃からの脱却を目指すパン工房を開業。

2014年 久遠チョコレートを立上げ。現在全国40店舗60拠点を展開し、約700名の障がい者や多様な方々が働くチョコレートブランドとして成長している。

2018年 ジャパンSDGsアワード内閣官房長官賞を受賞。

2023年 東海テレビ制作「チョコレートな人々」が映画化。現在も全国で人気上映中。

2024年 テレビ東京系列「日経スペシャル カンブリア宮殿」にて紹介された。講談社より「温めれば何度だってやり直せる」（夏目自叙伝）が出版され、広く経済界からも注目を集めている。



＊テーマの選定と参加登録にあたって（お願い）

◎各学校園から1人でも多くの皆様に会場でのご参加をいただきたく存じます。

各分科会に偏りのないようバランス良く参加・ご登録のうえ、皆様に情報交換していただければ幸いです。

◎会場の都合上、収容できない人数の登録があった分科会は、人数制限をさせていただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

※休憩時間は、あいサポーター研修動画の上映と、絵画コンクールのスライド上映、特別支援学校の子どもたちが作成した記念品の販売を予定しております。是非お立ち寄りください。

IV. 情報交換会 （18：00～20：00）

今年度は、立食ビュッフェ形式（フリードリンク）で開催します。

地域、校種を超えての交流をお楽しみください。

□第2日目 9月28日(土)

8:30	9:00	10:00	10:20	12:20	12:40
受付	開会行事 (60分)	休憩	基調講演 (120分)	閉会行事 (20分)	

< 受付 > 8:30～8:50

V. 開会行事 (2日目) (9:00～10:00)

- ・PTA活動事例発表
- ・学校活動事例発表
- ・カンガルー保険紹介
- ・全附P連紹介

VI. 基調講演 (10:20～12:20)

木村 貴志 (きむら たかし)

プロフィール

○主な役職

- ・Vision&Education,Ltd.代表取締役
- ・バッカーズ寺子屋塾長
- ・バッカーズ九州寺子屋塾長
- ・小郡寺子屋「志学舎」塾長

○主な研修テーマ

- ・「学び方が変わると人生が変わる」
- ・「今、求められる、志の教育」
- ・「伝える力を高める」「人格を磨く教育」ほか。



1962年、福岡県生まれ。企業勤務、県立高等学校教師などを経て、2006年に「志の教育を創る」をテーマに、Vision&Education,Ltd.を設立。代表取締役を務める。「志の教育」「学び方の変革」をテーマとして全国各地で教育実践活動を展開中。2005年よりバッカーズ・ファンデーション(初代会長 セコム創業者 故飯田亮氏、2代会長 廣瀬篁治氏)が主催する「バッカーズ寺子屋」の教育プログラムを作り塾長を務める。2008年からはバッカーズ九州寺子屋(支援者の会会長 株式会社麻生 代表取締役会長 麻生泰氏)の塾長を務める。2022年からは、福岡県小郡市の市政50周年を記念して設立された、小郡寺子屋「志学舎」の塾長を務める。現在、3つの寺子屋の塾長として、次代を担う10歳から15歳の子供たちの育成に力を注いでいる。目的意識や志を持つことの重要性を深く理解することが、その人の仕事への取り組み方を変え、ひいては人生そのものを充実したものに変わっていくことを伝える「志の教育」を実践。様々な業種の企業(自動車、建設、食品、運輸、金融、その他)における研修も行う。また、「志の教育」の前提として、「学び方」を変革していくことが大切であるという観点から、「学び方の変革」をテーマとした研修・講演にも力を注いでいる。

VII. 閉会行事 (12:20～12:40)

大会宣言
閉会の言葉

全附P連 P T A研修会 第15回全国大会 参加申し込み方法

1. 参加登録（申し込み）方法

アドレス・QRコードからの参加登録

<https://zfpr-zenkoku.com/>



- *申し込みは、学校単位で、申し込み責任者お一人が管理をお願いします。
- *パスワードは、各学校園にて新たに設定をお願いします。
また、忘れないよう適切な管理をお願いします。
万一、忘れた場合は、参加申し込みフォームの最下段「パスワードを紛失された方」よりお手続きをお願いいたします。
- *初回入力や登録内容の確認・変更は、全附連事務局を通さず、各学校側でできます。
参加者情報を入力いただくと、参加者情報確認画面・請求金額確認画面等が確認でき、入力情報の自動返信もあります。

2. 参加登録申込期間

令和6年7月8日（月）13時 ～令和6年7月19日（金）17時

3. 参加費

学校登録料（幼稚園、特別支援学校を除く全校種）・30,000円（税込）／校
個人登録料（特別支援学校・学級）・・・・・・1,000円（税込）／人
（幼・小・中・高・中等・義務教育学校）・・・・・・4,000円（税込）／人
情報交換会・・・・・・9,000円（税込）／人

4. 費用の払込期間

令和6年8月23日（金）

※申し込み締め切り後に各学校園へ請求書を送付させていただきます。

※請求額は、お申込み参加登録の額となります。

キャンセル・返金には応じかねますので、ご理解の程お願いいたします。

払込手数料は貴校園にてご負担ください。

5. 締め切り後の登録について

- *申込みの追加は、申込み期間を過ぎましても受付いたしますが、請求書等の手続きについては、大会終了後にさせていただきます。

6. その他

教育後援会会長会については、全国国立大学附属学校教育後援会連絡協議会からのご案内の参照をお願いいたします。

7. お問い合わせ窓口

研修委員会 kensyuu.zenfu@zenfuren.org

- *本研修会に関するご質問は、全附連事務局ではなく、まずはこのアドレスへメールでお問い合わせください。数日中には回答させていただきます。